東村山 歴史とロマン

第7号
2009.5.31
編集・発行
市北西部「歴史とロマン」わくわくする市民の会
東村山市本町2-5-2
TEL:042-391-0020

完成！ 八国山たいけんの里

5月2日(土)盛大にオープン

八国山周辺の人と自然のいとなみをテーマに里山の動植物、環境、遺跡、暮らしなどを題材とした「八国山たいけんの里」がオープンしました。

午前10時より市長をはじめ多くの来賓と関係者を迎え盛大なオープニングセレモニーが行われました。

御来賓によるテープカット

挨拶する土方会長

八国山たいけんの里館内

1階

体験学習スペース
自然、考古、アート＆クラフト、伝統文化等の体験。

展示スペース
下宅部遺跡等の出土品の展示。

フリーギャラリー
周辺散策者休息コーナー
狭山丘陵の自然を中心としたギャラリーコーナー。

収蔵展示スペース
資料収蔵と一般公開展示。

2階

ボランティアルーム
たいけんの里におけるボランティアのミーティング・休憩などのための控え室。

学習ルーム
出土品の調査、整理、管理作業を行います。企画展示やイベント等の準備、簡単な講座等もできます。

収蔵庫・特別収蔵庫
下宅部および市内からの出土品を保管。特別収蔵庫は温湿度管理で重要な文化財を大切に保管します。

演奏する第四中学校ブラスバンド

した。

開館を記念して5月2日から6日まで5日間様々な体験イベントがくり広げられました。来訪者も3千人を越えました。

はっちこっくメイトと称するボランティアが遺跡出土品の解説、弓矢体験、縄文服デザイン、どんぐりコマづくり、自然観察マップ作り、ネイチャーゲーム、アンギン編み、木のペンダント作り、昔語り、コイノボリ作りなど多様な催しがありました。

5月2日のオープニングセレモニーでは第四中学校のブラスバンドが演奏し盛り上げました。

体験学習スペース

廻田の新名所

廻田の光明院跡には平成19年7月新薬師堂が完成し、今年5月には宝珠寺が再建されました。薬師堂の木像薬師如来立像と宝珠寺境内の石像延命地蔵は市の文化財に指定されており、新堂宇が建設されて環境も整ったので訪れる人も多くなることでしょう。

近くには稲荷神社、金山神社もあり、廻田緑道散策も兼ねると楽しいことでしょう。

再建された宝珠寺

焼失した民家とケヤキのお話

「八国山たいけんの里」は「かやぶき民家園」跡地に建設されました。焼けてしまったかやぶき民家の跡地は現在畑となって伝統文化の農業体験に利用されることになりました。

屋外の体験広場の中央には大きなケヤキが立っていますが、東村山郷土研究会が民家園のできた時に植えた記念樹です。

ケヤキ（約10m）

都の天然記念物の梅岩寺ケヤキの種から育てた苗木を民家園建設当時の市長をはじめ関係者が参集して植樹祭が行われ植えられたものです。幹には火災の火傷の跡が残り民家園焼失の生きた証人となっています。

この度、東村山郷土研究会ではこの木の周囲を柵で囲み解説板を立てました。